

【平成22年度岡山県産業廃棄物電子マニフェスト普及促進事業】

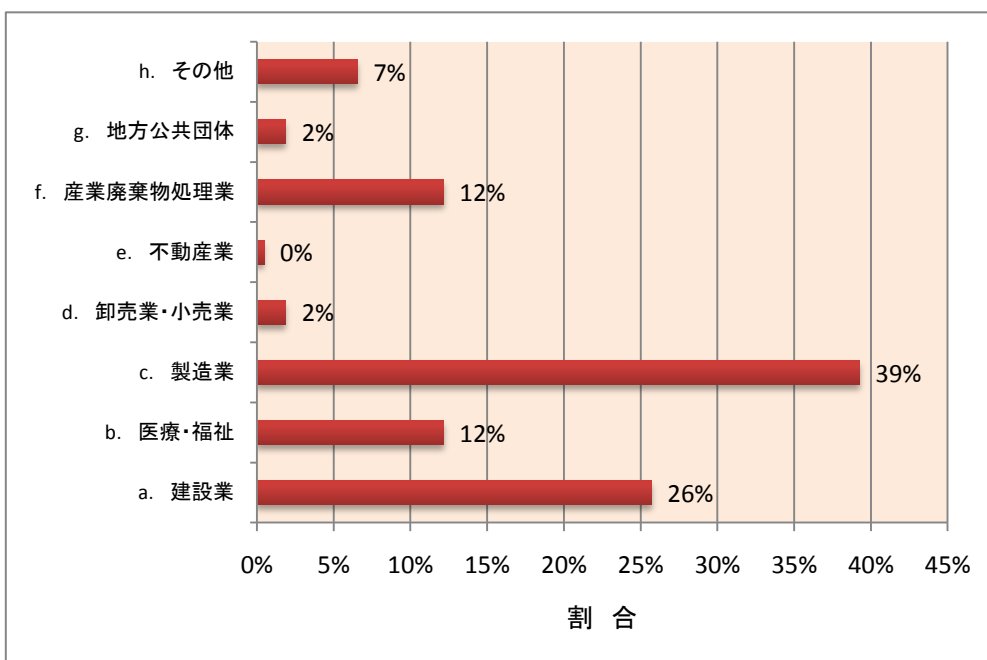
## アンケート調査結果

問1

事業者区分(複数選択可)について

総数: 212  
 (※病院関係: 23 含む)

事業者区分	②回答数	割合 (②/①×100)
a. 建設業	55	26%
b. 医療・福祉	26	12%
c. 製造業	84	39%
d. 卸売業・小売業	4	2%
e. 不動産業	1	0%
f. 産業廃棄物処理業	26	12%
g. 地方公共団体	4	2%
h. その他	14	7%
①回答数(複数回答含む)	214	101%

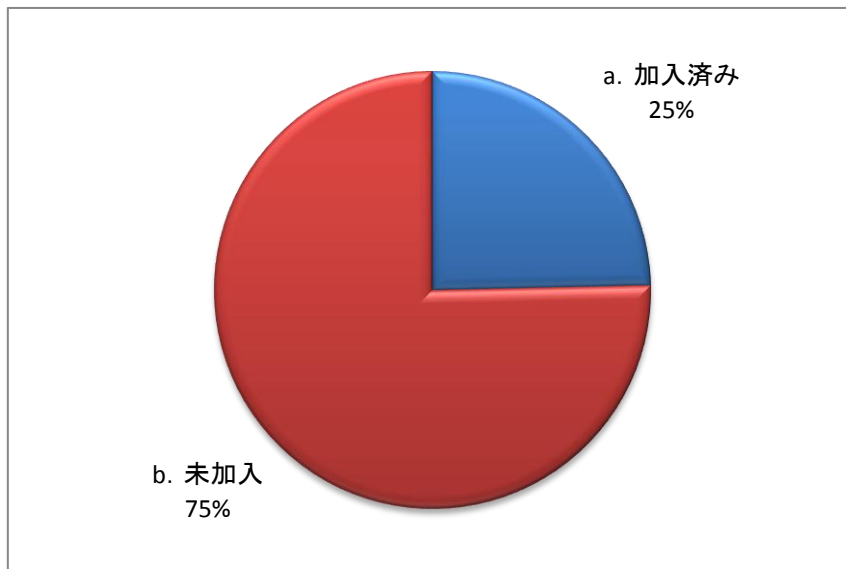


**【アンケート結果の概要】**

- ・ アンケート総数(アンケート提出枚数) 212に対し、問1に対する回答数は214で、回答率は101%であった。
- ・ 回答者の事業者区分では「製造業」が最も多く、次いで「建設業」、「医療・福祉」、「産業廃棄物処理業」の順に多かった。

	記載あり	記載なし	計
担当記載の有無	67 32%	145 68%	212 100%

加入状況	②回答数	割合 (②/①×100)
a. 加入済み	52	25%
b. 未加入	159	75%
①回答数	211	100%

**【アンケート結果の概要】**

- ・ アンケート総数(アンケート提出枚数) 212に対し、問2に対する回答数は211で、回答率はほぼ100%であった。
- ・ 電子マニフェストに加入している事業者の割合は25%で、未加入の事業者の割合は75%であった。

問3

問2で「未加入」の方にお伺いします。

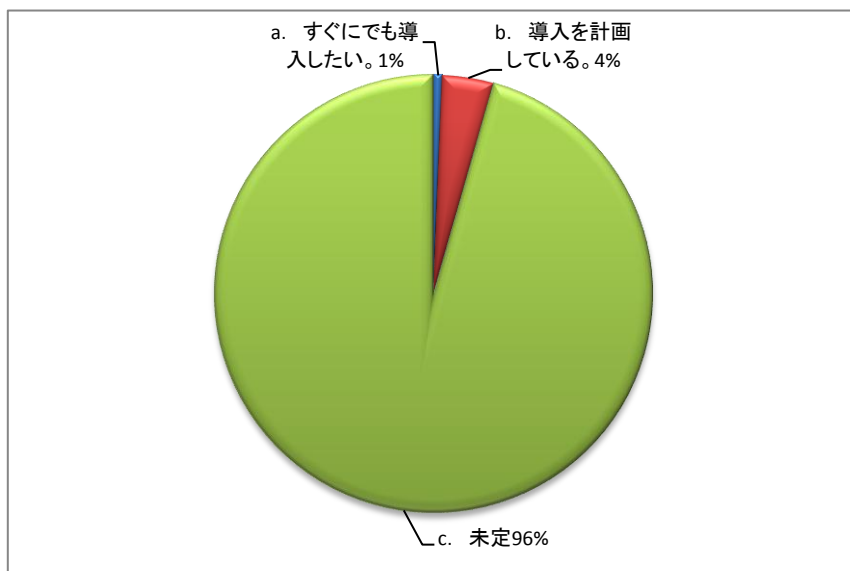
総数: 212

これからの導入予定について

問2:未加入

159

導入予定	②回答数	割合 (②/①×100)
a. すぐにも導入したい。	1	1%
b. 導入を計画している。	6	4%
c. 未定	152	96%
①回答数	159	100%



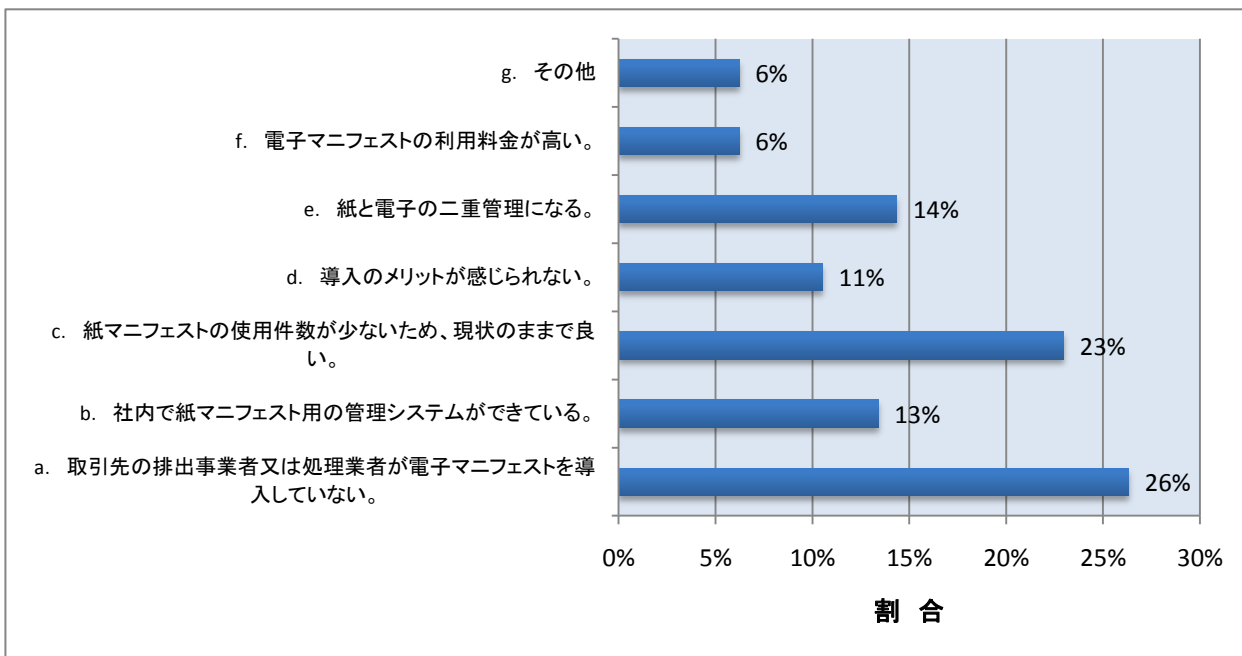
**【アンケート結果の概要】**

- ・ 問2での「未加入」との回答数159に対し、問3の回答数は159で、問3に対する回答率は100%であった。
- ・ 導入を予定している事業者(「a. すぐにも導入したい。」又は「b. 導入を計画している。」の回答者)は、全体の5%で、そのうち「b. 導入を計画している。」の時期としては、「平成23年4月」が最も多かった。
- ・ 「c. 未定」と回答している回答数は152と最も多く、全体の96%を占めた。

未定の理由	②回答数	割合 (②/①×100)
a. 取引先の排出事業者又は処理業者が電子マニフェストを導入していない。	55	26%
b. 社内で紙マニフェスト用の管理システムができていない。	28	13%
c. 紙マニフェストの使用件数が少ないため、現状のままで良い。	48	23%
d. 導入のメリットが感じられない。	22	11%
e. 紙と電子の二重管理になる。	30	14%
f. 電子マニフェストの利用料金が低い。	13	6%
g. その他	13	6%
①回答数(複数回答含む)	209	138%

「g. その他」の内容

- ・ 社内検討がなされていない。
- ・ 処分修了報告期限「3日以内」がネックになっている。
- ・ 有期の工事現場であるため、本社が導入を見合わせている。
- ・ 年間20件位と少量である。
- ・ パソコン(ネット)の使用できる環境が限られる。等



【アンケート結果の概要】

- ・ 問3で「未定」と回答した理由は、「a. 取引先の排出事業者又は処理業者が電子マニフェストを導入していない。」が最も多く、次いで「c. 紙マニフェストの使用件数が少ないため、現状のままで良い。」、「e. 紙と電子の二重管理になる。」、「b. 社内で紙マニフェスト用の管理システムができていない。」の順に多かった。

問5

貴社の紙マニフェスト交付枚数について

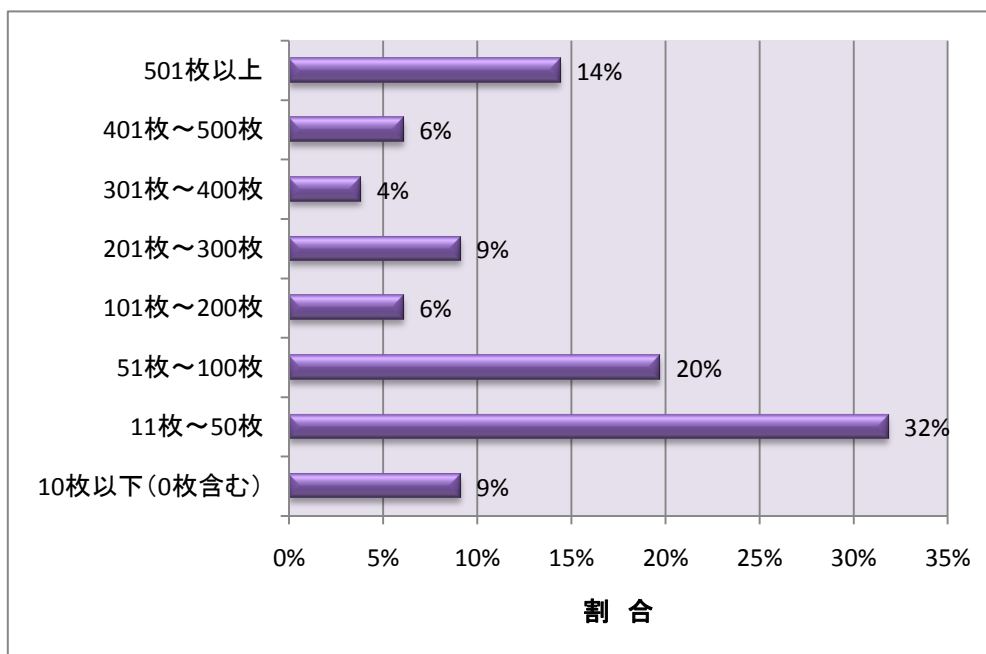
総数： 212

電子マニフェスト運用をしている方は、割合をお聞かせください。

枚数	②回答数	割合 (②/①×100)
10枚以下(0枚含む)	12	9%
11枚～50枚	42	32%
51枚～100枚	26	20%
101枚～200枚	8	6%
201枚～300枚	12	9%
301枚～400枚	5	4%
401枚～500枚	8	6%
501枚以上	19	14%
①計	132	100%

不明 7

紙マニ割合	電マニ割合	②回答数	割合 (②/①×100)
50%未満	50%以上	15	50%
50%以上	50%未満	15	50%
①計		30	100%



【アンケート結果の概要】

- ・ 参加者の年間マニフェスト交付件数は、「11枚～50枚」が最も多く、次に「51枚～100枚」であった。
- ・ 電子マニフェストを運用している企業の半数は、紙マニフェストの使用割合が50%を超えていた。

**【電子マニフェストの仕組みに対する意見等】**

- ・ 収集運搬業者と処分業者が電子マニフェストに登録していないので、使えないことがほとんどである。
- ・ 運搬業者、処理業者の加入促進を図っていただきたい。
- ・ 一部導入してるが、やはり取引先の導入がネックである。
- ・ 排出業者としては導入検討は、運搬業者、処分業者の導入が100%になってからだと考える。  
現状の紙ベースでの管理運用も上手く進んでおり”紙・電子混在”ということではできれば行いたくない。
- ・ 3者が加入ということで、なかなかむずかしいと思う。紙より手間がかかるような気がする。

**【電子マニフェストの導入メリットに対する意見等】**

- ・ 当社は年間の排出量が極めて少ないので電子マニフェストの使用するメリットがあまりないことから導入していない。
- ・ 導入企業への税制上の優遇措置等設けてよいのではないかな？
- ・ 紙マニフェストの方が何かあった時の確認が容易である。(発行枚数少ないため)
- ・ 便利。岡山県環境保全事業団も電子マニフェストできるが、携帯電話による処理ではなく、結局、ペーパーを出力してドライバーに交付しなくてはならず、紙マニフェストと代わらない。不便である。
- ・ 処分完了報告期日が紙マニフェストに対して短期間である。同一にしたら運用しやすくなる。
- ・ 電子マニフェストを進めるには、受付件数が少なく検討中である。

**【電子マニフェストの導入にあたって、企業が直面する課題に対する意見等】**

- ・ 導入時トレーニングが大変だった。県内で自由に訓練できるスポットがほしい。
- ・ マニフェストを管理している者は、必要と考えているが、実際に管理をしていない上長の理解がない。
- ・ 処分修了報告が「3日以内」となっている事から、電子マニフェストを導入した場合、3連休以上の連続休暇があった際に、マニフェスト処理担当者が出勤して対応する必要が出てくるというのが最大のネックである。(通常の土日に祝日が1日でも付くとアウト)ワークライフバランスが求められている昨今、業務管理上休日出勤を増加させる様な取り組みの開始は正直難しいのが実情である。
- ・ 紙なら誰でもできる。電子は使用方法を周知するのが大変である(特に高齢者)。人数の少ない職場では電子化が進むと若手の負担が増える一方である。

**【電子マニフェストの利用料金に対する意見等】**

- ・ 無料化(全て)にしていただきたい。
- ・ 全ての業者が加入しやすい環境の整備(利用料減額等)を図っていただきたい。
- ・ 利用料金がもう少し安くなれば良いと思う。

**【その他】**

- ・ 今後電子マニフェスト化を検討する予定である。
- ・ 環境保全事業団に持ち込む際に当日発行となっているが、前日に発行可にしていただきたい。
- ・ コンピュータ(パソコン)のトラブル、停電等でトラブルになった場合、復旧作業のアフターが懸念される。